

市立奈良病院 総合診療科

病院名・診療科名・研修プログラム名

市立奈良病院 総合診療科

住所・ホームページアドレス・連絡先メールアドレス

住所 〒630-8305 奈良県奈良市東紀寺町1-50-1 市立奈良病院

病院HP <http://www.nara-jadecom.jp/html/clinic/section01.html>

求人募集HP

http://www.nara-jadecom.jp/education/html/senior/program/senior_program01.html

連絡先： 総務課 yuba@nara-jadecom.jp までご連絡ください

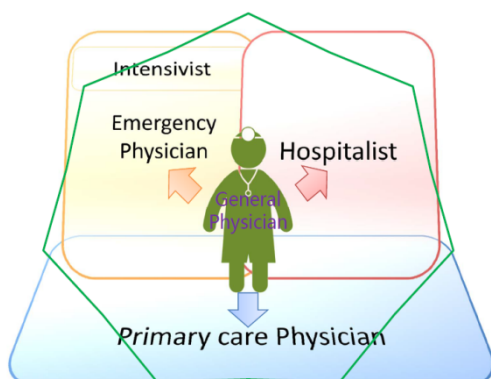
指導医名・記載者名

指導医：山口 恭一、川口 竜助、西村 政大

記載者：山口 恭一、川口 竜助

科の目標としている医師像

- ・ どのような患者さんでも「まず、受け入れる」 ことのできる能力を幅広く備える。
- ・ そのため、一つの診療科に個性も専門性も豊かで幅広いスタッフが在籍し、GIM/ER/ICU/終末期ケア/地域ケアなどに取り組んでいます。それぞれが個別の診療科を名乗ることも可能かもしれませんが、我々はそこでの議論や交わりを大切にしています。
- ・ 『成長を実感できる』ように臨床と同様に、教育を重要視しています。教育する側にまわりたいと考えている先生方にとっても学んでいただける点があると思います。Faculty Developmentプログラムも定期開催しています。



総合診療科のミッション

総合診療で、
地域と病院に役立つ医療を実践

総合診療科のビジョン

『総合診療科があるのでここに来ました』と誰もが言うようになる

重要なバリュー

『One Family』
『成長』
『家庭』

スタッフ人数

男性10人、女性1人

後期研修医の人数

男性2名、女性0名

当直

約月4回（当直明けの帰宅 可）

診療科独自の病床数

30床程度 高齢者の複合疾患，救急症例での原因不明疾患など

勉強会やカンファレンスの開催曜日・時間とその概要

毎朝・毎夕：入院患者カンファレンス，救急患者カンファレンス

毎週火曜日：救急勉強会

毎週木曜日：GIM勉強会

毎週金曜日：いろいろ勉強会

毎週月曜日：病棟カンファレンス（多職種）

毎月第4水曜日：救急症例検討会

毎月第1月曜日：ドクターカー症例検討会

具体的な研修・業務内容の紹介

- ・ 総合的な病棟管理だけでなく，外来とERでの診断学，および，初期研修医への教育にも力を入れています。特に，診断学とプライマリ・ケア対応は，当院の体制だからこそできる研修です。
- ・ 病棟管理（原因不明な傷病、外因性傷病（整形・脳外科疾患は除く）、肺炎、単純性尿路感染症などを担当しています。）
- ・ ICU患者の管理（ERからICUに入室した患者については、集中治療専門医による呼吸循環管理のもと治療を進めていきます。）
- ・ 救急外来（多発外傷以外のすべての傷病を受け入れています。当科は小児科・産婦人科を除く救急搬送のファーストタッチを担当します。また、ドクターカーを運用して

おり、プレホスピタルのトレーニングや、各種メディカルラリーへの参戦を行っています。

- ・ 僻地診療支援（支援実績：竹富島、高野山、志摩、揖斐、大飯町、南大東島、女川町、六ヶ所村、ほか）
- ・ 学会発表、論文執筆（昨年の救急医学会には計6編発表しました。論文についても国際学会とまではいきませんが、国内雑誌への投稿を支援します。）
- ・ その他希望により、専門診療科での研修（麻酔科、集中治療部、小児科、放射線科（IVR）、消化器内科（胃カメラ）など）を調整可能です。今年度、麻酔科、小児科、胃カメラ研修をしている先生がおられます。
- ・ DMAT活動：県災害医療コーディネーター1名、統括DMAT2名、DMAT隊員10名が在籍し、奈良県有数の活動規模を誇ります。
- ・ Off the job trainingコース：JATEC, ICLS, MCLS, JPTEC, FCCS, AMLS, SHEARなど開催（共催）しています。

研修終了後の主な進路

- ・ 当院や地域医療振興協会（病院，診療所）での医師
- ・ 集中治療専門医プログラムによる専門医研修

その他・自由記載

◆当院は救急医療にも力を入れています。

1) 県内トップクラス（約4,200件/年）の救急搬送を応需するER型救急
（ウォークインが少ないのも特徴で救急車対応にエネルギーを注げます。）

2) 県内トップクラスの救急科専門医師数6名に加え、
総合診療やGIMを得意とする総合内科専門医、集中治療専門医からの指導が受けられます。

3) 病院の三本柱に「救急」をうたっており、他診療科の救急医療に対する熱意は高いです。他科との摩擦もきわめて少ないと思います。

◆勤務環境、ほか

- ・ 建物は2014年に新築しており、働きやすい環境です。
- ・ 公設民営のため、いわゆる公務員的体質はありません。
- ・ 初期研修医の定数は8名ですが、平成27年度は34名（第一希望19名）の応募があるなど、県内で随一の人気を集めています。
- ・ 病院からは興福寺の五重塔や、若草山を眺めることができます。有名な東大寺や春日大社も徒歩圏内です。

- ・ 「ならまち」という風情豊かな下町が近くにあり、美味しい奈良の日本酒を堪能することができます。
- ・ 難波(大阪)に45分、京都に30分と意外と交通は便利です。

◆おすすめ

奈良県ご出身で、「そろそろ奈良に戻りたい」とお考えの先生、近畿圏内の病院をお探して「自身の成長が感じられるものの、忙しすぎない環境」をお望みの先生、是非当院も検討対象に入れて下さい。

業務は幅広くしっかりと、同僚はアットホームに楽しく高めあうのがモットーです。

<https://www.facebook.com/naranosougoshinryoka>



病院外観（夜間）



ERの初療スペース：同時に3名受け入れ可能です。



ICU：新基準適合しており、ゆとりを持った明るい空間です。



ならまち →<http://www.naramachi.info.jp/> ならまち情報サイト